News Release

2022 年月 23 日
ＪＦＥ建材株式会社

# 建設技術審査証明書　取得

鋼製流木捕捉工

J-HD スリット®（既設堰堤張出タイプ）

## 【概要】

このたび、当社は、J-HD スリット（既設堰堤張出タイプ）の流木捕捉機能および構造の安全性について確認、証明されたため、令和 4 年 1 月 31 日付で一般財団法人　砂防・地すべり技術センターより、建設技術審査証明書を取得しました。

近年、豪雨による流木被害が多発・拡大しています。国ではこの流木災害を防止するため、既設砂防堰堤に流木捕捉効果を高めるための改良を行い、既設砂防堰堤の多機能化・高機能化を積極的に推進しています。

J-HD スリットは既設砂防堰堤に、後付けで直接設置できる新しいタイプの流木捕捉工として 2019 年 5 月に初施工が完了した流木対策工です。

現在までに施工実績は全国で 16 件あり、昨年夏には集中豪雨による大規模な流木災害を未然に防止した実績があります。（流木捕捉実績 3 件あり）。

今後、建設技術審査証明書の取得を通じて、J-HD スリットの更なる普及促進を図り、流木災害による被害の防止に貢献したいと考えております。

## 【J-HD スリット（既設堰堤張出タイプ）の特長】

J-HD スリットは、土石流区間及び掃流区間に設置されている既設不透過型砂防堰堤に、流木捕捉機能を付加できる鋼製流木捕捉工です。

J-HD スリットの特長は以下のとおり。

① 既設不透過型砂防堰堤に極力手を加えずに設置が可能である。
② 既設不透過型砂防堰堤の上流面にあと施工アンカーを用いて直接設置するため、堰堤上流の堆砂敷を除石する場合、J-HD スリットを撤去することなく除石が可能である。
③ 流木捕捉機能は水理模型実験により検証を行った結果、従来の鋼製流木捕捉工と同等の流木捕捉機能を有している。
④ 配置形状を工夫することで、既設不透過型砂防堰堤の水通し部の機能を損なうことなく、流木を捕捉することができる。

## 【J-HD スリット（既設堰堤張出タイプ）の施工事例】